

品目別レポート（清涼飲料水）

■品目説明

清涼飲料水とは、アルコール分を含まない飲用の液体（アルコール分 1%未満）で、味や香りを有する飲料水やソーダ水、ラムネ、サイダーなど炭酸ガスを含む飲料水などを指す。

全国清涼飲料連合会によると、20年の清涼飲料水の国内生産量は前年比 4.9%減の 2,157 万 9,000 キロリットルで 2 年連続前年割れとなった。1 人当たり年間消費量も 2 年連続前年割れで約 171 リットルとなった。

■貿易概況

▼表1：日本の清涼飲料水輸出

（単位：ドル、キロリットル、%）

	2018年		2019年		2020年		前年比	
	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
中国	41,447,110	12,174	64,511,977	18,986	92,077,500	28,763	42.7	51.5
香港	66,475,236	18,374	51,305,186	19,046	48,008,744	21,403	△ 6.4	12.4
米国	34,387,809	19,024	42,564,822	23,154	43,108,881	24,109	1.3	4.1
オーストラリア	28,580,278	20,485	34,650,740	26,334	37,629,102	29,573	8.6	12.3
台湾	24,077,880	15,596	24,479,710	15,336	27,009,362	16,790	10.3	9.5
全世界	254,973,262	109,560	278,668,797	126,747	320,466,150	145,238	15.0	14.6

注：対象はHSコード 2202

出所：Global Trade Atlas（IHS Markit）より作成

20年の清涼飲料水等の輸出額は、前年比 15.0%増の 3 億 2,047 万ドル、輸出量は同 14.6%増の 14 万 5,238 キロリットルと、14 年以降 6 年連続で金額、数量ともに増加している。

輸出相手国・地域 1 位は前年に続き中国で、輸出額は前年比 42.7%増の 9,208 万ドル、輸出量は同 51.5%増の 2 万 8,763 キロリットルと金額、数量ともに大幅に増加した。2 位の香港への輸出額は同 6.4%減の 4,801 万ドル、輸出量は同 12.4%増の 2 万 1,403 キロリットルだった。3 位は米国で同 1.3%増の 4,311 万ドル、輸出量は同 4.1%増の 2 万 4,109 キロリットルとなった。4 位のオーストラリアは輸出額で同 8.6%増の 3,763 万ドル、輸出量は同 12.3%増の 2 万 9,573 キロリットルとなった。

■海外事情

●香港

20年の清涼飲料水の輸入額は、前年比 7.9%減の 2 億 7,331 万ドル、輸入量は同 5.5%減の 26 万

9,404 キロリットルであった。

▼表2：香港の清涼飲料水輸入

(単位：ドル、キロリットル、%)

	2018年		2019年		2020年		前年比	
	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
中国	103,574,787	147,035	105,260,095	155,869	92,940,967	143,317	△ 11.7	△ 8.1
日本	33,747,733	15,182	31,726,310	15,176	33,513,951	17,417	5.6	14.8
台湾	25,409,061	31,921	29,047,271	35,512	27,977,705	34,685	△ 3.7	△ 2.3
米国	25,898,260	3,741	24,966,863	5,060	23,882,224	5,082	△ 4.3	0.4
韓国	15,508,221	11,314	16,556,932	10,790	18,559,459	8,647	12.1	△ 19.9
全世界	290,570,996	270,868	296,705,307	284,948	273,306,096	269,404	△ 7.9	△ 5.5

注：対象はHSコード 2202

出所：Global Trade Atlas (IHS Markit) より作成

輸入額 1 位は中国で 9,294 万ドル(前年比 11.7%減)、輸入量は 14 万 3,317 キロリットル(同 8.1%減)、構成比は金額ベースで 34%、数量ベースで 53.2%であった。2 位は日本で輸入額は 3,351 万ドル(同 5.6%増)、輸入量は 1 万 7,417 キロリットル(同 14.8%増)。3 位は台湾で輸入額は 2,797 万ドル(同 3.7%減)、輸入量は 3 万 4,685 キロリットル(同 2.3%減)。4 位は米国で輸入額は 2,388 万ドル(同 4.3%減)、輸入量は 5,082 キロリットル(同 0.4%増)であった。5 位は韓国で輸入額が 1,856 万ドル(同 12.1%増)、輸入量が 8,647 キロリットル(同 19.9%減)であった。

中国産製品は地理的な優位性から他国に比べ輸送コストを抑えることができるため、価格的には有利である。また味についても、砂糖入りの茶など香港人の味覚に合うことも強みである。香港の家庭では地価が高く、貯蔵スペース、保冷スペースが限られるため、買ったその場で飲め、持ち歩き可能であるほうが、香港人の生活スタイルに合う傾向がある。

日本産で人気のあるものは、茶以外に、フルーツフレーバーやラムネ、日本各地の名所や産地を表すご当地商品などが挙げられる。また、無糖以外にも、ビタミンやコラーゲン入りなどの健康を意識した商品も人気が、こういったものは価格が多少高くても消費者に受け入れられている。台湾産は茶類が多く、米国産はエナジードリンクなど機能性ドリンクが高価格でも売れている。

●中国

20 年の輸入額は前年比 21.0%増の 6 億 8,615 万ドル、数量は同 10.0%増の 42 万 2,153 キロリットルだった。国・地域別にみると、1 位は台湾で、輸入額は前年比 26.8%増の 1 億 3,580 万ドル、数量は同 1.1%増の 6 万 9,198 キロリットルだった。2 位は韓国で同 40.1%増の 1 億 642 万ドル、以下米国が続いた。日本は 4 位で金額が同 64.6%増の 6,973 万ドル、数量が同 55.8%増の 2 万 173 キロリットルと伸びた。

21 年 6 月のジェトロによる『現地市場価格調査』によれば、広州のアップパーミドル層向け日系小売

店店舗における中国産スプライト 500ml 缶の価格が 3.5 人民元（約 60 円、1 CNY≒17.15 円）、広州の
 アッパーミドル層向け日系小売店舗における日本産カルピスウォーター500ml の価格が 9.9 人民元
 （約 170 円）であった。

▼表3：中国の清涼飲料水輸入

（単位：ドル、キロリットル、%）

	2018年		2019年		2020年		前年比	
	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
台湾	62,795,471	63,246	107,074,937	68,458	135,800,975	69,198	26.8	1.1
韓国	58,412,114	48,084	75,957,930	51,674	106,426,030	60,555	40.1	17.2
米国	26,591,501	8,890	65,733,449	11,349	77,809,186	8,940	18.4	△ 21.2
日本	26,414,139	8,016	42,360,147	12,952	69,732,676	20,173	64.6	55.8
タイ	76,442,629	73,955	72,942,247	70,898	67,401,492	65,649	△ 7.6	△ 7.4
全世界	441,277,697	376,215	567,112,320	383,753	686,151,516	422,153	21.0	10.0

注：対象はHSコード 2202

出所：Global Trade Atlas（IHS Markit）より作成

●米国

▼表4：米国の清涼飲料水輸入

（単位：ドル、キロリットル、%）

	2018年		2019年		2020年		前年比	
	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量
オーストリア	950,460,241	325,274	1,026,870,145	362,176	1,040,989,024	363,147	1.4	0.3
スイス	717,928,300	242,333	715,739,861	249,410	641,435,016	221,369	△ 10.4	△ 11.2
メキシコ	365,664,590	416,823	405,864,388	445,891	460,947,141	536,954	13.6	20.4
カナダ	211,479,205	207,908	267,219,718	225,654	312,503,804	275,192	16.9	22.0
イタリア	76,865,590	73,906	106,029,269	106,274	124,858,973	122,601	17.8	15.4
日本（13位）	29,661,709	18,589	34,739,653	21,487	36,711,398	22,677	5.7	5.5
全世界	3,205,350,890	2,126,285	3,286,822,837	2,157,983	3,495,418,371	2,409,024	6.3	11.6

注：対象はHSコード 2202

出所：Global Trade Atlas（IHS Markit）より作成

20年の清涼飲料水の輸入額は前年比で6.3%増の34億9,542万ドル、輸入量は同11.6%増の241万9,024キロリットルとなった。

輸入相手国別では、オーストリアが1位で、輸出額は10億4,099万ドル（前年比1.4%増）、数量は36万3,147キロリットル（同0.3%増）。2位はスイスの6億4,144万ドル（同10.4%減）、3位がメキシコの4億6,095万ドル（同13.6%増）であった。日本は13位の3,671万ドルで、前年比5.7%増となった。また、日本からの輸入量は同5.5%増の2万2,677キロリットルだった。

米国では糖分の過剰摂取による肥満や糖尿病が深刻な問題となっており、アンチ糖分のトレンドが続いている。カリフォルニア州バークレー市やサンフランシスコ市などで甘味飲料に対して課税する「ソーダ税」導入されている。ソーダ税の未導入地域でも、消費者はより健康的な飲料を好むようになっている。

本レポートに関する問い合わせ先：
日本貿易振興機構（ジェトロ）
農林水産・食品部 農林水産・食品課

〒107-6006
東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル
TEL：03-3582-5186

【免責事項】

本レポートで提供している情報は、ご利用される方のご判断・責任においてご使用ください。ジェトロでは、できるだけ正確な情報の提供を心がけておりますが、本レポートで提供した内容に関連して、ご利用される方が不利益を被る自体が生じたとしても、ジェトロ及び執筆者は一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。